3 学校経営

(1) 校訓

『明るく強く』

- (2) 学校教育目標 「ひとりひとりの生命と個性を尊重し、学ぶ喜びの中で、心豊かに生きる力を育む」
- (3) めざす児童生徒像

○ 健康を大切にする子ども

元気に学習できる喜びを実感し、命を尊び、健康 的な生活を送るために必要な知識技能、習慣を実践 的に学ぶ子ども

○ 自ら学び、成長する子ども

できる,わかるという経験により,自信をもち, もっと知りたいという意欲を高めながら,主体的に 学ぶ子ども

○ 自分の考えを伝える子ども

自分をわかってほしい、相手のことをもっと知り たいという「意欲」をもち、伝えてよかったという 「価値」を実感する子ども

○ 豊かな生活を営む子ども

集団の一員として,自分の果たすべき役割を理解し,主体的に取り組むとともに,個性を発揮して環境に適応できる子ども

(4) めざす学校像

児童生徒にとって	保護者にとって	地域・関係機関にとって	進路先等にとって	教職員にとって
○元気に学ぶ喜び	○成長を支えるための	○医療・福祉・教育の連携	○生きる力、働く力の	○創意工夫と働き甲斐
○しっかり学ぶ喜び	協働	○特別支援教育のセン	育成	○職員間の信頼
○ともに学ぶ喜び	○十分な情報提供	ター的機能の向上	○生活習慣の確立と集	○心身のゆとり
○自分の良さを発揮し	○希望進路の実現	○共生社会実現にむけ	団参加力の育成	○地域への貢献
て楽しく学ぶ喜び	○卒後支援の継続	たパートナー	○卒後支援の継続	
		○防災の拠点		
~が感じられる場	~が行われる場	~となる場	~に取り組む場	~を作り出す場

(5) 教育活動の基本

■ 健康と命を尊重し、一人一人の良さと生きる力をのばす教育

- 健康・安全教育, 道徳, 食育, 防災教育の充実
- 個別の指導計画・教育支援計画の充実・改善と授業研究, ICTの活用と検証, 外部専門家の活用
- キャリア教育の共通理解による進路学習・進路指導の充実

■ 共に学び、共に生きる社会の確かな担い手を育てる教育

- 集団学習と個別対応との調和を図り、共に学び、共に育つ力を最大限発揮できる教育環境の充実
- 自分の良さに気付き、他者や社会に貢献しようとする意欲を高める活動の充実
- 地域との協働関係構築
- 同世代の仲間としっかりとした関係を築き上げる交流及び共同学習の充実

(6) 令和5年度学校経営の重点

《具体的取組》

■ 弛まぬ「授業改善・・・・ 実態把握と指導目標の適切化及び教育課程の改善

■ 専門性の向上 ・・・・ 肢体不自由教育、病弱虚弱教育の推進と充実

■ 県立療育センター、岩手医科大学附属病院、みちのく療育園メディカルセンターとの連携強化

・・・ 教育と医療・療育機能を最大限補完し合う関係づくり

■ 交流及び共同学習の充実 ・・・・ 地域における仲間づくり、理解者づくり、活動内容の充実

■ 社会に開かれた学校づくり ・・・・ 学校運営協議会制度の活用及び新学習指導要領対応,ホーム

ページ・学校通信等による情報発信・広報の充実

■ 感染症等の予防、防止 ・・・・ 基本方針に基づく対応・対策の徹底. 安全・安心な教育活動 の推進, 関係機関との情報共有